別紙様式第2号

統計法に基づく基幹統計調査
国　税　庁

㊙ 平成　年分 民間給与実態統計調査票（給与所得者用）

※この調査票は機械で読み取りますので、必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルで、記入例を参考にして記入してください。

記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

※この欄は記入しないでください。

局　番号

4

○調査項目

(2) 記入した者を左の欄から順に1, 2, 3……と記入してください。ただし、2枚以上記入するときは、1枚目からの通し番号を記入してください。

(3) 該当する番号を記入してください。

(4)-(5) 1年未満は切り捨ててください。

(6) 12か月……1　11か月以下……2

(7) 法人の代表者、役員等……1　個人の青色事業専従者……2　パートタイマー……3　1～3以外の一般給与所得者……4

(8) 年末調整を行った者……1　年末調整を行わなかった者　乙欄摘要のため……2　従業の給与等不明のため…3　その他の理由……4

(9) 控除対象配偶者　無……0　有　一般　一般……1　障害者……2　同居特別障害者……3　非同居特別障害者……4　老人　一般……5　障害者……6　同居特別障害者……7　非同居特別障害者……8

(1)氏名又は記号等

(2)一連番号

(3)性別（男 1、女 2）

(4)平成　年12月31日現在 満年齢　歳

(5)平成　年12月31日現在 勤続年数　年

(6)平成　年中に給与を支給した月数　月

(7)職務　(8)年末調整の有無　(9)控除対象配偶者の有無　（該当する数字を記入してください。）

(10)扶養親族（なお、控除対象配偶者は含みません。該当する欄に人数を記入してください。）の数　人

(イ)一般扶養親族①　(ロ)特定扶養親族②　(ハ)老人 (a)同居老親等③　(b)一般④　計（①+②+③+④）

(ニ)①から④のうち (a)障害者　(b)障害者特別 同居　非同居

(11)（数字を記入してください。該当する控除欄に「1」の本人が該当する控除）

(イ)障害者控除　(ロ)特別障害者控除　(ハ)寡婦控除 (a)特別加算あり　(b)一般　(ニ)寡夫控除　(ホ)勤労学生控除

(12)個人年金保険料支払額

(12)-(13) 千円未満は四捨五入し、千円単位で記入してください。

(13)給与の金額 (イ)給料・手当等　(ロ)賞与等　(ハ)計 (イ)+(ロ)

(14)年末調整を行った者についてだけ、記入してください。千円未満は四捨五入し、千円単位で記入してください。

(14)諸控除 (イ)社会保険料控除額　(ロ)小規模企業共済等掛金控除額　(ハ)生命保険料控除額　(ニ)地震保険料控除額　(ホ)配偶者特別控除額　(ヘ)住宅借入金等特別控除額

(15) 千円未満は四捨五入し、千円単位で記入してください。

(15)年税額

この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となった事業所の方々には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。
この調査の実施に当たっては、特に必要がある場合には、関係者の方々への質問を行うことがあります。

枚のうち　枚目